



三善会四季報

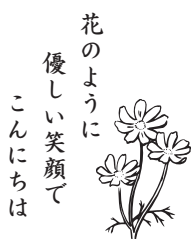
はるか

2023. 冬号 No.144

みよしかい
三善会グループ

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地
TEL (0893) 26-1216 FAX (0893) 26-1217

- 障害者支援施設 大洲ホーム
- 大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業
- デイサービスセンター 春賀
- 在宅介護支援センター 春賀
- 居宅介護支援事業
- 訪問ケアステーション 春賀
- グループホームはるか
- 介護タクシー 春賀
- グループホーム春の風
- 特別養護老人ホームぎおん



謹賀新年



令和5年

新年ごあいさつ



理事長

湊尻 敬治 郎

新年明けましておめでとうございます。
皆々様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年はコロナウイルスのクラスターや行動制限などの対策に翻弄ほんろうされながらの事業運営となりましたが、社会経済活動は少しずつ回復して参りました。

このような状況下、当法人は「三方よし」の心得こころえを踏襲とうしゆして事業活動を推進して参ります。
「三方よし」とは「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」の三つの善で、売り手と買い手が共に満足し、社会貢献こくけんにも繋がる近江商人おうみしやうにんの心得であります。

当法人は、この心得を基に週休3日制の導入に向けて検討に入り、社会の変化に即応した労働環境の整備とスキルアップに着手して参ります。

本年もよろしくご指導の程お願い申し上げます。

障害者支援施設 大洲ホーム便り

ホームページ <http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>
 メールアドレス ohzuhome@ecomnet.or.jp



血圧計を寄贈する坂口会長

血圧計を寄贈

自治会ひじかわ会長

坂口 雄二

大洲ホーム自治会の日用品販売の売り上げ金で、三善公民館へ「手首式血圧計」を寄贈しました。当日はあいにくの天候で小雨が降るなかでしたが窪田亀一公民館長が出て頂き、贈り物を渡ししました。

地域の方が集う場所で、皆さんの健康維持のお役に立てればと思います。

これからも日用品販売をしてこの活動を続けていきます。

土石流想定避難訓練

サービス管理責任者 城本直也

大洲消防署の立ち合いで土石流を想定した避難訓練を行いました。

〈特別参加〉

和田部落総代
自主防災組織

正月様
うばがい
祖母井様



新人職員の消火訓練

大洲ホームの裏手には谷川が流れ、土砂災害の危険があるため、年に一度必ず訓練を行っています。

当日は雨続きで、地震が起きた後、裏手から土砂が施設内に流れ込む可能性があり避難するという形で訓練を行いました。各事業所も協力して迅速な避難が出来ました。

土石流避難訓練後には、新人職員を対象に消火訓練を行いました。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

コロナ禍でお休みしていた俳句教室は清水先生のご指導で再開されました。



清水先生の俳句教室

ほうちよう かぼちゃ
包丁で南瓜のお化け作る夜

高田 栄作

※10月は11句作った中の1句（ハロウィン）が最高評価を頂きました。
 これからも俳句作りを楽しみたいと思っています。

亥の子宿次の作戦考える

山本 松義

ぽつぽつと風のさびしき秋ふかし

植田 勝芳

七五三おすまし顔のハイポーズ

坂口 雄二

おままごと木の葉のお金渡す僕

高田 栄作

秋深しタンタカタカタと打つリズム

徳山 聡

手に取れどまた戻したる秋刀魚かな

平高 浩二

きょうだいの三人ならんで七五三

廣瀬 初美

お亥の子さん

事務員 大本 友美

和・田・亥の子連の皆さん
が大洲ホームにやって来
ました。

里山に響く童の亥の子唄
子供達はわらぼてを作り、
亥の子唄に合わせて、お家
繁盛と無病息災を祈願して
くれました。

11月
6日



和田亥の子連の皆さん

久しぶりのイベントに皆
で玄関に出て楽しみました。
お礼返しにご祝儀を集め
て渡しました。

利用者 二宮 一人

スポフェス in 大洲ホーム

利用者 徳 山 聡

スポーツの秋、今年のスポフェスは玉入れと
ボーリングの2種目限定のグループ対抗戦を行
いました。



秋のスポーツ大会

利用者さんが投げやすいようなボールを使っ
たり、雨樋で傾斜をつけて転がしやすくしたり
と、誰もが参加できる工夫をしました。

今年も熱戦をくり広げましたが、Aグループ
の勝利となりました。

玉入れのワイワイ競う

秋の声

10月
29日

ハロウィンパーティ

利用者 大 澤 亮

大洲ホームでは一足早くハロウィンパーティを
行いました。



ハロウィンパーティ

今年は、職員も利用者も大勢が秋晴れの青空の
下で仮装を楽しみました。

パーティの様子を動画にとったり、ダンスがあっ
たり例年とは異なったパーティとなりました。

配られたお菓子も、おいしく皆で食べました。

ハロウィンや皆の笑顔で

ウィズコロナ

ニコニコタイム

利用者 沖 嶋 徹

10月のニコニコタイムは
ハロウィン仕様で、とても
かわいいケーキがたくさん
ありました。



ニコニコ喫茶

自分は、大好きなプリン
アラモードとコーヒーを注
文して、おいしく食べまし
た。一ヶ月に一度のこの喫
茶店のようなニコニコタイ
ムが大好きです。

ケーキにもおぼけと魔女の

ハロウィン

平高 浩二

健康診断

順風会健診車が大洲ホームに横付けされ健康診断が行われました。

今回は、利用者48

名(2名入院中)と職員(夜勤者)50名が受診しました。

検査内容は、採血・心電図・胸部レントゲンの検査を受けました。

検査結果は、ナーステーションで保管し健康管理を行います。

看護師 稲葉 公栄



採血を受ける利用者

自治会お好み焼き

自治会ひじかわ 副会長 大澤 亮

自治会ひじかわと家族会の協賛でお好み焼きを行いました。

今年も、飲み物は家族会で用意して頂きました。



中庭でお好み焼きをしました

中庭で、厨房の新人職員さんと職員で楽しそうに鉄板で焼いてくれました。お好み焼きのいい匂いがホールへ流れて来たり、焼くところを利用者さんが見ていて嬉しかったです。

利用者さんみんな、お好み焼きを「おいしい」と言って笑顔でいっぱい食べました。お好み焼きは最高の食べ物です。

家族会、職員さん準備をしてくれてありがとうございました。

インフルエンザの予防注射

大洲ホーム利用者さんのインフルエンザ予防注射を行いました。

施設内は感染予防に努めていますが、これから冬にかけてのコロナとインフルエンザの同時流行に備えて、なお一層の防護体制を強いて参ります。



インフルエンザの予防注射

原子力防災訓練

サービス管理責任者 城本直也

伊方原子力発電所の事故発生を想定して屋内への退避訓練を行いました。

防災無線の指示を受け、屋内に避難し、窓を閉め換気扇を止めて放射性物質が屋内に入らないようにしました。



退避者の人数確認を行う責任者

職員、利用者さんに外に出ないよう呼びかけ、人数確認を行い行政に報告をしました。

年に一度の訓練ですが、有事の備えをしっかりと、不測の事態に慌てないよう行動していきます。

腰痛予防運動

作業療法士 窪 祐樹

腰痛^{ようつうようぼう}予防^{よぼう}についての年間研修を行いました。日常的に出来るストレッチや筋トレ方法を実技を交えながら説明し取り組んでももらいました。普段からの正しい姿勢や身体のメンテナンスも腰痛予防につながるの



腰痛予防運動

日々の生活がとても大切になります。体が資本の職場なので、一人一人が体調管理に努め、今後も利用者様が満足できるサービスを提供していきたいです。

職員紹介

大洲ホームマネージャー

清水 博美



マネージャーとしての仕事は、利用者様が安心して

楽しく過ごしていただける様に業務全般を担っています。又、人材育成や職員が働きやすい環境作りに努めています。SNSでの情報発信や四季報編集も携わっています。今後ともよろしく願い致します。

事務員 大本 友美



主に障害者施設の会計と給与を担当しています。

月初めは利用者さんの前月の記録を確認し、市町村や個人への請求を行います。給与計算は三善会全体の職員、百十余人分を行っています。これからも正確で丁寧な作業に努めます。

障がい者相談 支援事業便り

災害時の応援・派遣

相談支援専門員 樋口 圭介

自然災害や感染症発生時の応援・派遣について、三善会グループの各事業所と意見交換し緊急時の対応を協議しました。



施設との意見交換

三善会の施設は春賀・長浜町・八多喜町に分散し、独立採算制で運営しています。そのうち、何処かの施設で災害が発生した場合には、当事業所から即応援に駆け付けることにしました。

特別養護老人ホーム

ぎおん便り

祝百歳！ チーフリーダー 樋口めぐみ

この度、御二人の利用者様が百歳を迎えられ国・県・市からお祝いの賞状をご自分の手でしっかりと受け取られました。

百歳の答辞見事や受賞式



門田武子 様
あっと言う間に年を取りました。
家族には感謝しています。



柴田熊義 様
家族には、とても感謝しています。

例えば百歳の双子姉妹きんさん、ぎんさんが国民的アイドルとなったのは30年前のことでした。
それから四半世紀以上、今は誰もが百歳以上生きるかも知れない時代になりました。私達は利用者の皆様が「長生きして良かった」「いい人生だった！」と思って頂けるような暮らしのお手伝いをさせて頂きます。

「ぎおんLINE」開設

生活相談員 中 岡 越 子

コロナ禍の中、入居者への面会が出来にくい状況が続いております。ご家族の方にとって、大切な家族に会えない事ほど心配なことはありません。そこで「ぎおん」ではLINEを通じて、日々の様子やお姿などを写真や動画でお送りし、施設のご様子をお知らせすることにしました。



タブレットで送信する職員

LINEとは、リアルタイムで文字のやり取りが吹き出しになっており、気軽に会話のキャッチボールができます。またスマートフォンやタブレットで撮った動画や写真を送ることができます。

八多喜秋祭り

あわす ぎおんだい
栗津祇園太鼓保存会の御一行9名の皆様が、八多喜秋祭りのイベントとして祇園太鼓を威勢よく披露して頂きました。



栗津祇園太鼓を見物する利用者さん

利用者の皆さんは玄関に並んで迫力の演奏を見物しました。

ひさびさの連打の太鼓秋祭り

今日は、日本晴の上天気^{はす}に恵まれて、祭り囃子^{ばやし}も一段と弾み、コロナを吹き飛ばして頂きました。

菊鉢の提供

ぎおん施設長 大西 三枝

信尾道孝様（八多喜町）と丹生谷宗久様（松山市中野町）より菊鉢の提供があり、ぎおんの玄関に飾られ、行き交う人の心を癒やしています。



丹生谷宗久 様 提供



信尾道孝 様 提供

花持ちがよい菊は、花が長く続くことから高貴の象徴で、幸福と繁栄を招くとされています。
丹生谷さんが育てた菊は今年の菊花全国大会で最高位の高松宮妃記念杯を獲得されました。

ぎおんの調理員紹介

ぎおんの食事は四国ローカルフードサービス(株)との委託契約で、管理栄養士を除く4名の調理員さんが担当しています。



白石公治様
安心・安全な食事を提供します。

菊池省吾様
食事の時間が楽しみになるよう頑張ります。

和田管理栄養士
委託業者の皆様と施設の繁りを大切に美味しい食事を提供します。

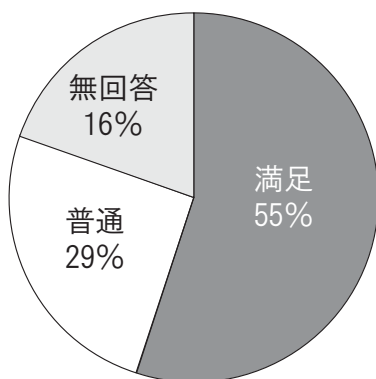
栗田幸弘様
利用者の皆様に喜んで頂けるよう頑張ります。

関屋裕一様
魂込めて作っています。

食事のアンケート調査

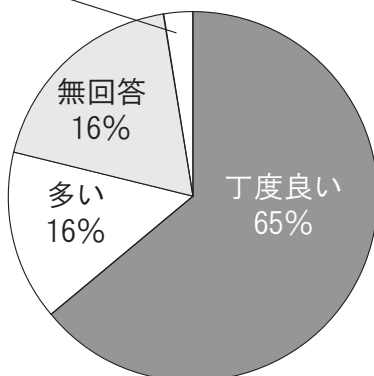
利用者さんにとって、食事は最大の感心事です。食事の満足度やデザートについてアンケート調査を行いました。

食事の満足度



副食の量(デザート等)

足りない3%



「伊予灘ものがたり」 ランキング1位

私達が応援している「伊予灘ものがたり」が全国で100以上ある観光列車の中で1位になりました。

外観や内装の美しさのほか、車窓の眺め、ランチなど「あらゆる点で素晴らしいと絶賛され、とりわけ沿線や停車駅での温かいおもてなしが他を寄せつけない魅力だと評価されています。



ランキング1位入賞の記念品を頂きました

この受賞を機に、当局よりアテンド3名が表敬訪問されました。



八多喜駅でのおてふりおもてなし

ぎおんでは、毎週金曜日に利用者有志とご近所さん、このたびは保育園児も参加されました。

お知らせ！

12月と1月は平日連休となるのでおてふりは中止します。

施設内でのリハビリ

作業療法士 永沼 綾

現在、利用者様に対して個別、小集団にて機能訓練を実施しています。小集団で行う際は3～5人程で実施し、運動や体操、認知症予防の頭の体操等を通して機能維持、向上を図っています。



リハビリ訓練

また、体操や休憩の合間に利用者様同士でお話される際の普段とは違う表情が見られるのは、私にとって楽しみのひとつです。

夜間を想定しての避難訓練

介護支援専門員 平井 美栄

今回は夜間に地震と火災の発生を想定して訓練を行いました。各階の代表者と宿直者が主になり、初期消火と非難誘導を開始。日中とは違い、少ない人数での避難は時間がかかる

為、自動通報装置を実際に作動させ連絡を受けた職員がかけつけました。やってみると足りない備品があったり近所への応援要請ができな

かったりと、改善点もみつけられました。実際に避難が必要な時により早く、より安全に避難できるように訓練していきたいと思います。



避難訓練

給食管理委員会

管理栄養士 和田 佳歩

3ヵ月に1回給食についての委員会を開催しています。内容は、献立、給食提供、栄養、衛生管理等様々です。

日々の改善すべき点はその都度対応していますが、多職種で話し合う機会を設けることでより深く意見交換ができ、問題解決につながっています。今後、嗜好調査も計画しており、ご利用者様の満足のいく食事が提供できればと思います。



給食管理委員会

入所判定委員会

生活相談員 中岡 越子

特別養護老人ホームぎおんの入所判定委員会を開催しました。委員会は、専門職5名と地域代表にお願いして審議させて頂きました。

記

第三者委員 泉 美佐子

ぎおん管理者 大西三枝

生活相談員 中岡越子

介護リーダー 樋口めぐみ

看護師 大下美奈

生活支援専門員 平井美栄

今回は22名の申込者を審議させて頂き、7名の入所を決定させて頂きました。

今後も3ヶ月に1回のペースで開催させて頂きます。

10月13日



入所判定委員会

春賀便り

これってなあに？

サブリーダー 石山 愛

ある日、看護師が家から持ってきた『みの』。

若い職員は初めて見た人や使い方がわからない人ばかり。利用者の皆様の中には袋に入った状態からみのだと言い当て、「これはね…こう使うのよ」「昔はようこれを着て雨よけして農作業したよ」と目をキラキラ輝かせて教えて下さいました。人生の先輩から学ぶことがたくさんあります。これからも色々教えて下さいね。



「蓑」は「み」にして使うのよ！

歓声の上がる敬老会

介護員 長 井 二 三

9月15日から敬老週間。ご長寿表彰をはじめ、楽しいゲームあり、ダンスあり、中でも利用者の皆さんが喜ばれた事は、藁わらで作った米俵こめだわらや、昔懐かしいアイロンなどの重さ当てでした。

もう一つが、職員の加工写真の顔を当ててもらう、私は誰でもしょう？、あの人よと指を差し、大笑いの楽しい時間でした。最終日には利用者代表より感謝とお礼の言葉を頂き、今後の行事への活力となりました。

デイサービスの夫に付き添う妻のあり
常に捉える遠く近くに



米俵を軽々と

かぼちゃの小物入れ

介護員 山 本 太 紀

ハロウィン（キリスト聖人の前夜祭）にちなんで「かぼちゃのお化けの小物入れ」を作りました。

利用者さんは、それぞれの感性でかぼちゃに合わせて、色紙を選びパーツに貼



ハロウィンで小物入れを作りました

り合わせて小物入れを作られました。

「それ あんたに似とるよ！」と軽口をたたきながら、手指の訓練を兼ねて創作活動を楽しみました。

菊の花道

理学療法士 大山 秀 樹

信尾道孝様（八多喜町）が昨年に続いて大輪の菊鉢をデイサービスセンターの玄関に展示して頂きました。



信尾様提供の菊鉢

デイサービスの利用者は豪華な菊の花に「きれいやねー」と言葉が弾みます。

大輪の菊の前にて和む顔

菊の花が咲く迄には、大変なご苦勞があつたのだらうと思いが、ご好意に感謝しています。

はるか便り

お寿し作り

介護員 好崎 貴秀

「お寿しが食べたい！」とのリクエストにこたえて、利用者有志が昔とった杵柄で手早く作って、みんなで頂きました。



お寿しを作る利用者さん

炊き立てのご飯にすし酢を入れて、構文字で混ぜ合わせると、いい香りが漂って食欲をそそりました。

敬老の日

9月の第3月曜日は敬老の日です。

人生百歳時代が到来し、9万人を突破したと言われます。

グループホームはるかの最高齢者は、95才で間もなくその領域に達します。



敬老の日を祝う

私達は、この日のために表彰状と紅白饅頭を用意して敬老の日を祝いました。

ひなた
日向ぼっこ10月
16日

介護員 好崎 貴秀

グループホームはるかのベランダから、スロープつたに外に出るとリハビリ公園があります。



リハビリ公園はぽかぽか…

ひなた われ ふ ざい
とろとろと日向ぼっこする我不在

利用者さんは、日向ぼっこをしたり、小体操をしたり昼下がりの一時を過ごされました。

もみじが
紅葉狩り

介護員 好崎 貴秀

丸山公園へ皆で紅葉狩りドライブにおでかけしました。

11月
15日

紅葉狩り

利用者さんは、コロナ禍の自粛ムードで外出を控えておりましたが、今日は久しぶりの外出で心身共にリフレッシュして頂きました。
一陣の風に渦巻く散紅葉
帰途、ドライブインで豪華なお寿司弁当を買って帰りました。

春の風便り

味噌作り

介護員 高月 功 輔

利用者有志の皆さんと味噌作りをしました。

米、麦、大豆を蒸して麴を塗り、よく混ぜ合わせて容器に詰めました。



味噌作りに励む利用者さん

利用者さんは「昔は家でようやりよった!」と昔を偲んでおられました。

原子力防災訓練

介護員 浅井 佑 輔

10月12日（水）に愛媛県原子力防災訓練を実施しました。30km圏内の社会福祉施設ということで、防災行政無線で屋内退避指示放送を聞き、施設内放送、職員の声かけにて「避難誘導」、「窓を閉め」、「換気扇を止める」を、実施しました。

完了時間は3分でした。これからも定期的に訓練を行い、災害に備えます。



窓を閉め、換気扇を止めて防災訓練

お誕生会

介護員 高月 功 輔

中川和子様と久保田由子様が誕生日を迎えられました。

お誕生日おめでとうございます



みんなに「おめでとう!」と声を掛けられ、ちょっとてれくさそうにニコッと微笑まれました。

苦も楽も背中あわせに生きてきた
いつまでもお元気で過ごして下さい。

元気いっぱい4年生

所長 徳森 利 弘

長浜小学校4年生37名が課外
授業でグループホーム春の風を
訪れ福祉について学習しました。



長浜小の課外授業

生徒さん達は、車椅子や入浴リフト、バリアフリーについて熱心に学び、たくさんの質問をしました。

利用者さんとのふれあいでは、リコーダー（縦笛）とダンスを披露し、明るく元気いっぱいでした。

2022.11.25

リレー随想

「わらぐろ」の思い出

特別養護老人ホームきおん

檜田ちひろ



幼い頃の懐かしい風景に
宇和の「わらぐろ」があり

ます。稲の収穫後、稲わらを保管する為にわらぐろが作られるのです。太い木を田んぼの中に立て、その木を中心に稲わらを積んでいきます。母が稲わらを投げ渡し父が踏み固めながら積んでいき、背よりも高いわらぐろが完成するのです。息の合った作業でした。今では見る事のない風景になりました。そして翌春、わらぐろを解体するとピンク色のネズミの赤ちゃんが現れるのでした。

不在者投票

サービス管理責任者 城本直也

大洲ホーム相談室内で第20回愛媛県知事選挙の不在者投票を行いました。

外部立会人（河野浩明）様の立ち合いのもと、18名の利用者が参加され、清き1票を投じられました。

11月
16日



不在者投票

※不在者投票は不在者投票管理者1名、補助者1名、代理投票補助者2名、立会人1名にて行われます。

御厚意に感謝します

【9月～12月】

- 木村 則夫様（若宮）
- 山田 剛様（内子町）
- 坂口 幸壽恵様（八幡浜市）
- 坂田 安香様（八幡浜市）

- 寺田 玲子様（八幡浜市）
- 徳山 求様（内子町）
- 井戸 郁子様（春賀）
- 宮岡 塗装店様（大洲市）
- 三泰 商事様（八幡浜市）

【順不同】

編集後記

新年のご挨拶を申し上げます。
本号は三善会グループの秋から暮れにかけての暮らしの一端を切り取って編集しました。

穏やかに明けて輝く

初日の出

利用者 植田勝芳

今回も多くの方々に投稿して頂き発刊することができました。
ご協力に感謝します。

ひと言...